

猫と巡る140年、そして現在

彫刻を

さわる

時間

彫刻をさわって鑑賞するワークショップ

2023年 七月二日〔日〕十三時〜十六時三十分
集合場所◎大分県立美術館〔OPAM〕一階アトリウム
鑑賞準備のため十二時五十分にお集まりください
〔雨天の場合は十五時まで〕

対象：小学生以上〔どなたでもご参加いただけます〕

定員：25名〔先着順 要予約〕

鑑賞作品〔大分県立美術館〔OPAM〕企画展彫刻作品
遊歩公園彫刻作品〔雨天の場合はOPAMのみ〕

参加費：企画展入場料／一般 1,400円
高校生・大学生 1,000円
中学生以下 無料

障がい者手帳をお持ちの方とその付添者〔1名〕- 無料

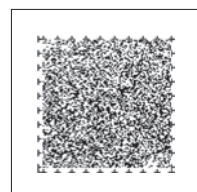
大分県芸術文化友の会 びび〔KOTOBUKI 無料
TAKASAGO 無料
UME 団体料金〕

申込・問合せ先

おおいた障がい者芸術文化支援センター
〒870-0029 大分市高砂町2番33号 iichiko総合文化センター内
申込受付：6/12〔月〕~6/29〔木〕 ※定員に達し次第受付終了
参加希望の場合は、下記問合せ先からお申込みください
Tel. 097-533-4505
Fax. 097-533-4013
Mail. artbrut-oita@emo.or.jp

講師

- 広瀬 浩二郎 ・ 国立民族学博物館 人類基礎理論研究部 教授
- 篠原 聡 ・ 東海大学 ティーチング クオリフィケーションセンター 准教授
- 田中 佐和子 ・ 大分県立盲学校 教諭
- 高橋 泰佳 ・ 国東市立国東中学校 教諭
- 村上 佑介 ・ 大分大学 教育学部 准教授
- 田中 修二 ・ 大分大学 教育学部 教授



これは音声コードUni-Voiceです。スマホアプリを利用して情報を音声で聞くことができます。

猫と巡る140年、そして現在

彫刻をさわる時間

朝倉文夫はさわることを大切にしていた人でした。人びとが彫刻に親しむために、作品をじかに手でさわってもらえる機会のあることを願っていました。とはいえ、作品を後世へと大事に伝えていくためには、「さわってはいけません」といわざるをえないのも事実です。今回は生誕一四〇年という特別な機会に、作者の思いに少しでも近づくために、「彫刻をさわる時間」を企画しました。朝倉の作品には、目で見るだけではわからない、手でじかにさわってこそ伝わってくる「うつくしさ」や「あたたかみ」があります。ぜひみなさんでそうした魅力をみつけていってみましょう。

彫刻をさわって鑑賞するワークショップ

① 晴天時

SCHEDULE	13:00	開会、趣旨説明
	13:05	展覧会コンセプト・作品の紹介
	13:20	「さわる」ことへのアプローチ
	13:30	美術館に展示されている彫刻をさわる時間
	14:30	休憩・移動（OPAM→遊歩公園）
	15:30	遊歩公園に設置されている彫刻をさわる時間
	16:30	閉会（現地解散）

● 雨天時

SCHEDULE	13:00	開会、趣旨説明
	13:05	展覧会コンセプト・作品の紹介
	13:20	「さわる」ことへのアプローチ
	13:30	美術館に展示されている彫刻をさわる時間
	15:00	閉会

※雨天時は遊歩公園での作品鑑賞は中止とさせていただきます。

講師プロフィール

広瀬 浩二郎（ひろせ こうじろう）
 1967年東京都生まれ。13歳のときに失明。筑波大学附属盲学校から京都大学に進学。2000年同大学院にて文学博士号取得。専門は日本宗教史、触文化論。2001年より国立民族学博物館に勤務。現在は人類基礎理論研究部教授。「ユニバーサル・ミュージアム」（誰もが楽しめる博物館）の実践的研究に取り組み、「さわる」をテーマとする各種イベントを全国で企画・実施。無視覚流鑑賞法の創始者。

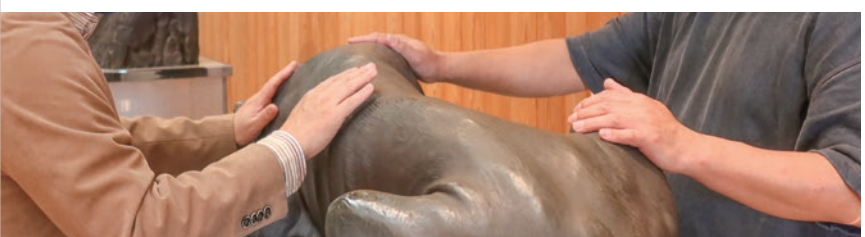
篠原 聡（しのはら さとし）
 1973年東京生まれ。専門は日本近代美術史（美人画）と博物館学。2006年成城大学大学院文学研究科博士課程後期単位取得退学。東海大学課程資格教育センター講師を経て、2012年より同センター（現・ティーチングクオリフィケーションセンター）准教授。ユニバーサル・ミュージアムの実現に向け、「さわる」をキーワードに、展示物に触れる市民向けの講座や大学にある彫刻のメンテナンス・イベント、さまざまな分野の専門家による「触覚」と彫刻の可能性を議論するシンポジウムなどを実施している。

田中 佐和子（たなか さわこ）
 1976年大分県生まれ。1999年大分大学教育学部小学校教員養成課程卒業。高等学校の勤務を経て、2008年より大分県立新生支援学校教諭。2011年より大分県立日出支援学校、2017年より大分県立盲学校勤務。大分県立盲学校特別支援教育コーディネーターを経て、現在、同校の幼稚部担任。

高橋 泰佳（たかはし やすか）
 1989年大分県生まれ。2012年京都橘大学文学部歴史学科卒業。同年、学芸員資格取得。2014年兵庫教育大学大学院学校教育研究科特別支援教育専攻修士課程修了。2014年大分県立別府支援学校を経て、2015年より、大分県立盲学校勤務。2019年12月おおいだ障がい者芸術文化支援センターセミナープログラムに協力者として参加する。現在、国東市立国東中学校に勤務（2020年～）。

村上 佑介（むらかみ ゆうすけ）
 1987年愛媛県生まれ。2014年広島大学大学院教育学研究科博士後期課程修了。博士（学術）。大分大学教育学部講師を経て、2023年より同学部准教授。専門は彫刻制作、美術教育。主な作品に《不自由な抱擁》（「第45回日彫展」日彫賞受賞、2015年）、《そしてまた夢を見る》（「第46回日彫展」日彫賞受賞、2016年）などがある。日本彫刻会陳列委員（2016年～）、大学美術教育学会会員（2012年～）。

田中 修二（たなか しゅうじ）
 1968年京都市生まれ。成城大学大学院文学研究科博士課程後期修了。博士（文学）。専門は近代日本美術史。大分大学教育学部教授。屋外彫刻調査保存研究会運営委員。主な著書に、『近代日本彫刻史』（2018年）など。2007年度より大分市と連携して屋外彫刻作品のメンテナンスを実施。大分県障がい者の芸術活動支援懇談会委員（会長）（2015～16年）、大分県文化振興県会議委員（会長）（2016年～）。



美術館内注意事項
 OPAM内展示品をさわる際は、スタッフの指示に従ってください。なお、彫刻作品にさわることができるのは本ワークショップのみになりますのでご注意ください。

鑑賞時の注意事項
 時計・指輪等ははずし、爪は短く切って、マニキュアはつけないでください。公園での鑑賞では、汚れてもよい、動きやすい服装と靴でお越しください。

※美術館の展示作品は、主催者の用意する手袋を着用して鑑賞します。
 ※スタッフの指定する作品のみさわることができます。

申し込みフォーム

参加を希望される方は、以下の必要事項を申込先（おおいだ障がい者芸術文化支援センター）まで、お電話、Faxまたはメールでお申し込みください。

Tel: 097-533-4505 Fax: 097-533-4013 Mail: artbrut-oita@emo.or.jp

ふりがな 氏名	住所	障がいの有無 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし ※ありの場合、可能であれば具体的に教えてください
年齢	メールアドレス	電話番号